

# ユースツーリズムによる 国際観光交流促進 リレーセミナー

2010年  
1月30日(土)

## 開催趣旨

国際化がますます進展する中で、次世代を担うユース世代が世界のユース世代との交流を通じて相互理解を深めておくことが、持続的な国際理解と友好関係の強化を促進し、ひいては国際平和にも貢献することへ繋がります。現在、日本のユースにおける海外旅行者数は低迷が続いていることから、多くのユースに国際観光交流の意義、重要性、素晴らしさを認識してもらうとともに、ユース世代の目線に立ち、若者のニーズを把握しユースツーリズムに必要な環境を整え、ユースツーリズムに対する共通の認識をもってユース世代の国際観光交流活性化に取り組む必要があります。

そこで今回は、昨年度実施された「青少年ツーリズム交流国際セミナー」に引き続き、学識専門家や観光関連関係者及びユース世代の教育関係者による講演に加え、学生や有識者との議論において、国内の広範囲でユースツーリズムの現状や重要性、ユースツーリズム促進のための方策や課題等を検討し、ユースツーリズムに対する意識の浸透を図ります。日本各地のより多くの地域へ更なるユースツーリズムの重要性を広めるため、世界各国からの留学生数を誇る大学の学生(ユース世代)を中心に、九州、関東、北海道の学生も参加できる手法を用いてセミナーを開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

## 開催概要

テーマ：世界のユースツーリズムの現状と今後

日時：平成22年(2010年)1月30日(土) 13時～18時30分

主催会場：立命館アジア太平洋大学(APU)講堂(大分県別府市)

東京会場：世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)(東京都千代田区)

北海道会場：北海道大学観光学高等研究センター(北海道札幌市)

※東京会場、北海道会場は、本会場(大分)からのテレビシステムによる中継

主催：観光庁、国連・世界観光機関(UNWTO)

後援(予定)：大分県、別府市、日本政府観光局(JNTO)、九州観光推進機構

特別協力(予定)：立命館アジア太平洋大学(APU)、世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)

企画：財団法人アジア太平洋観光交流センター(APTEC)

参加者：本会場100名、東京会場70名、北海道会場30名(一般公開・参加無料)定員になり次第締め切ります。

使用言語：本会場：日本語、英語(同時通訳システム使用) 東京会場・北海道会場：日本語



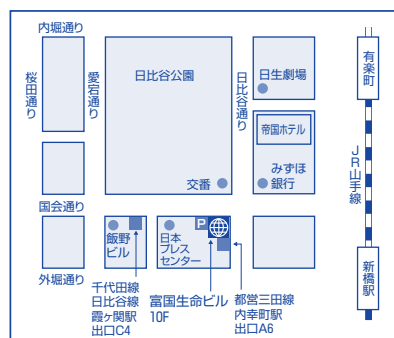
**立命館アジア太平洋大学(APU)講堂**  
住所：〒874-8577  
大分県別府市十文字原1-1  
TEL：0977-78-1111

- JR亀川(かめかわ)駅から大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」(終点)下車(約15分)
- JR別府駅から東口より大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」(終点)下車(約35分)
- 西口より亀の井バス「立命館アジア太平洋大学」(終点)下車(約35分)

- 大分(おおいた)空港から空港リムジンバス「エアライナー」にて「亀川」下車(約30分)→乗り継ぎ(反対車線のバス停「古市(ふるいち)」より)→大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」(終点)下車(約30分)
- JR博多(はかた)・福岡(ふくおか)空港から高速バス「とよのくに」にて「高速別府湾・APU」下車  
乗車時間：JR博多駅からは約130分、福岡空港からは約90分

**世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)**  
住所：100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2  
富国生命ビル10階 電話：03-3597-1333

- 地下鉄 都営三田線 内幸町駅 出口A6直結
- 地下鉄 千代田線 霞ヶ関駅 出口C4 (徒歩約3分)
- 地下鉄 日比谷線 霞ヶ関駅 出口C4 (徒歩約3分)
- JR山手線、京浜東北線 新橋駅 日比谷口 (徒歩約7分)



**北海道大学観光学高等研究センター**  
〒060-0817  
札幌市北区北17条西8丁目  
電話：011-706-5410

- JR線をご利用の場合  
札幌駅北口から構内まで  
……(徒歩約10分)
- 地下鉄南北線をご利用の場合  
北12条駅から構内まで  
……(徒歩約5分)

- 北18条駅から構内まで……(徒歩約10分)
- さつまる駅から構内まで……(徒歩約10分)
- 地下鉄東豊線をご利用の場合  
北13条東駅から構内まで……(徒歩約15分)
- さつまる駅から構内まで……(徒歩約10分)
- 中央バス・JR北海道バスをご利用の場合  
北大正門前・北大病院前・北18西5

お問い合わせ：財団法人アジア太平洋観光交流センター(APTEC) TEL:072-460-1200 FAX:072-460-1204  
〒598-0048 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番 りんくうゲートタワービル24F E-mail:aptec2009@aptec.or.jp  
ホームページ：http://www.aptec.or.jp/

# ユースツーリズムによる国際観光交流促進リレーセミナー

テーマ：世界のユースツーリズムの現状と今後

日時：平成22年(2010年)1月30日(土)13時～18時30分

会場：立命館アジア太平洋大学(APU)講堂(大分県別府市) ※東京会場、北海道会場は、本会場(大分)からのテレビシステムによる中継

## プログラム

12:30	受付・開場
13:00	開会 主催者挨拶：観光庁、世界観光機関UNWTOアジア太平洋センター 協力者挨拶：世界銀行東京開発ラーニングセンター (TDLC)
13:15	総説 <b>「テーマに係る総説」</b> 立命館学園副総長 <b>モンテ・カセム</b> 氏
13:25	基調講演 <b>「世界のユースツーリズムへの取組み」</b> 世界青年学生教育旅行連盟会長 <b>デイヴィット・ジョーンズ</b> 氏
14:05	講演① <b>「マレーシアのユースツーリズムの事例」</b> トレンガヌ・マレーシア大学学長補 教授 <b>ヤハヤ・イブラヒム</b> 氏 立命館大学教授 <b>藤巻 正己</b> 氏
14:45	講演② <b>「インドとのユース交流事例」</b> 啓明学院中学校・高等学校校長 <b>尾崎 八郎</b> 氏
15:15	講演③ <b>「日韓のユースツーリズムの事例－朝鮮通信使の道と日韓学生交流観光－」</b> 立命館アジア太平洋大学 (APU) 准教授 <b>轟 博志</b> 氏
15:45	休憩
16:00	報告 <b>「ユース世代が望むツーリズムの実例」</b> 立命館アジア太平洋大学 (APU) 教授もしくは学生
16:20	パネルディスカッションとQ&A <b>「ユースツーリズムによる国際交流促進」</b> モデレーター：立命館アジア太平洋大学 (APU) 副学長 <b>マルコム・クーパー</b> 氏 パネリスト：講演講師および日本旅行業協会 (JATA) から ビジット・ワールド・キャンペーン (VWC) 2000万人推進室副室長 <b>小島 有三</b> 氏 ※東京、北海道スタジオからも参加
18:20	まとめ
18:30	閉会 <span style="float: right;">※講演者、講演タイトルともに予定</span>

お申し込み方法：参加申込書にご記入の上、FAXまたはE-mailでご送付ください。

## 参加申込書

「ユースツーリズムによる国際観光交流促進リレーセミナー」参加登録係  
FAX:072-460-1204 E-mail:aptec2009@aptec.or.jp

申込締切:平成22年1月19日(火)

※参加確認証を後日EメールかFAXにてお送り致しますので、Eメールアドレス、FAX番号を必ずご記入下さい。

希望会場に○を付けてください。	<b>大分・東京・北海道</b> <small>※東京会場、北海道会場は、本会場(大分)からのテレビシステムによる中継</small>
氏名[フリガナ]	
団体/社名[フリガナ]	
所属・役職名	
住所 〒	
E-mail	
TEL:	FAX:

複数お申し込みの場合はコピーの上、お一人ずつご記入下さい。※上記情報は、本セミナーの目的以外には使用いたしません。